

## ごあいさつ

皆様におかれましては日頃よりご指導ご鞭撻いただき心より感謝申し上げます。また、この未曾有の事態に際し甚大な影響を受けている方々に心よりお見舞い申し上げます。

この数ヶ月、先号でのご挨拶とは全く異なる世界となってしまいました。一私企業の広報誌で何を発信すべきなのか、何の意味があるのか、あれこれ思い悩んだ結果、率直な思いを綴ることとしました。弊社のこれまでの取り組みは特集記事に任せることとし、拙文にお付き合いいただくことをどうかお許しください。

善悪、押しつけ、いがみ合い、助け合い、多い少ない、嘘と真実。様々あれど、世界がこれほどまでに平等だと感じたことはありません。年齢、性別、人種・国籍、貧富、地位などは全く意味をなさず、今生きている世界中の人々が分け隔てなく脅威にさらされているという意味においては平等と表現しても良いのではないのでしょうか。また、解釈や欲望など様々な価値観の狭間で、組織、個人の資質、品性が問われたのも事実。そこにはそれぞれにとって間違いのない正義があり、それが集まるとより一層混乱が増すということも自明の理となりました。

自分に出来ることと言えば、感染者を出さない、「エッセンシャルワーカー」の皆様への敬意と感謝、事業の継続、ただそれだけでした。縮小・廃業を余儀無くされた知人、何から何まで一人で奔走するフリーランスの友人がいるのも事実で、この気持ちをいかに整理して良いのか未だ答えは見つかりません。一方、比較的影響が軽微と言われるこの業界、現在周囲に感染が及んでいないもののこの先どのような影響があるのか、少なくとも

私には見当もつきません。故に、あらゆる事態を想定した危機管理を継続し、与えられた使命に粛々と邁進することが肝要であると気を引き締めております。

様々な施策や指針を次々と発出し導いてくださる発注者の皆様、ご理解ご協力いただけるお取引先の皆様、冷静に職務を遂行してくれる職員とそれを支えているご家族の皆様。そんな皆様の存在に支えられてこの業界で事業を維持・継続させてもらっていること、組織であることのありがたみ、家族の存在の大きさをこれほどまでに感じたことはありません。また、己をより深く知るきっかけになったこと、敵は己の中にいるということ、ボヤけていたものがハッキリしたこと、など、新たな発見や収穫もありました。皆様はどのように感じていらっしゃるでしょうか？

新しい世の中、新様式などが叫ばれ始めた昨今、「～前」「～後」と言うカテゴリー、世代間分離、ともすれば積み上げてきた全てを否定しかねない論調も出始めており、事の本質や普遍的価値観まで脅かされる様相を呈しています。今後は否応なく変革を迫られていくことになるでしょう。しかし、生活・行動様式は、文化や習慣はもとより使命感、満足感、そして様々な「欲」や「価値観」に深く依存していることから、一部のメディアや識者が声高に煽る「風」ではなく、高い民度と良識によりそれぞれが調和した変革がもたらされることを切に願うばかりです。

いずれにしても、土台の構築にまだまだ余地がある弊社、コンサルとしての普遍的な価値を見誤ることなく地道な鍛錬を継続していくことに変わりありません。

最後になりましたが、この広報誌は、お客様、お取引先様、学校関係者、弊社職員とその家族・友人まで幅広く配布させていただいており、少しでも多くの皆様に弊社の取り組みをお伝えし、身近に感じていただくことでご意見やご指摘をいただくキッカケとなるよう、これからも定期刊行を続けて参ります。今後ともご愛顧いただきご指導ご鞭撻賜りますよう心よりお願い申し上げます。

株式会社エーティック  
代表取締役社長 舟田 幸太郎



テレワーク  
WEB会議 etc.  
あたらしい  
仕事のかたち  
実践中

- エーティックの新型コロナウイルス感染防止対策
- 社員紹介～新しい仲間&現場で活躍する技術者
- 土木技術者列伝 第4回 大友亀太郎 (文)井形 淳
- 道内トンネル文献あれこれ
- エーティック部署紹介…設計部
- 技術者コラム 第9回 (文)蛭川浩一
- 全社研修会・上期安全大会

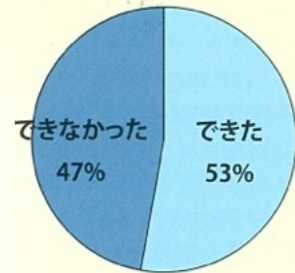
CONTENTS

## エーティックの新型コロナウイルス感染防止対策

エーティックでは2020年2月末から新型コロナウイルス感染防止対策本部を立ち上げ、社員や協力会社、その家族らの命を守る様々な対策に取り組んでいます。社内各所への消毒液設置、マスク・携帯用消毒液配布に加えて、フレックスタイム勤務やテレワーク、WEB会議などを積極的に導入しました。

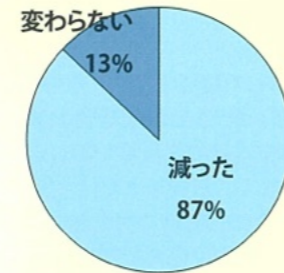
そこで、感染症対策に伴う『働き方改革』についての意見・感想を伺いたく、全社員にアンケートを実施しました！

Q フレックスタイムやテレワークを実施できましたか？



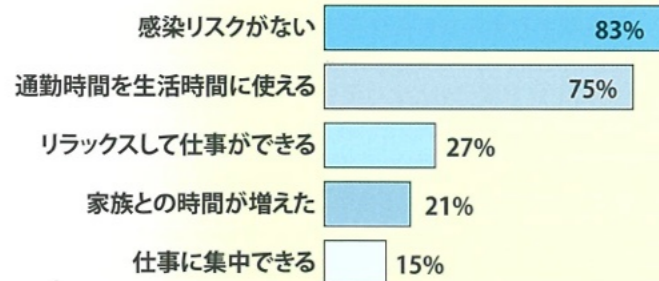
約半数が『実施できた』という結果でした。『実施できなかった』については、現場作業だったことや、自宅のネット環境が整っていなかったことが挙げられました。ネット環境についてはWiFiルーターなどで今後対応できそうですね。

Q フレックスタイム勤務により感染リスクや通勤時のストレスは？



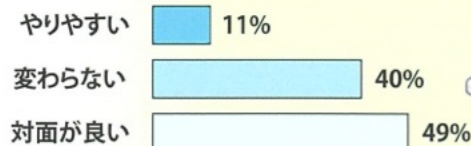
8割以上が『減った』という回答に！ ラッシュを避けられ、地下鉄などの通勤が快適になるため今後も続けてほしいといった声や、実施状況に偏りがあるため出勤時間をコアタイムではなく、早く来て早く帰る人・遅く来て遅く帰る人というように分けると平等では？という意見もありました。

Q テレワークのメリットは？



感染リスクが少ないのはもちろんですが、通勤時間が省ける分、時間を有効活用できるのは大きなメリットです。今後このような働き方は増えると考えられるので、もっと体制を整え、個人々が最適な働き方を組み合わせられる環境に！

Q WEB会議は対面の会議と比べると？

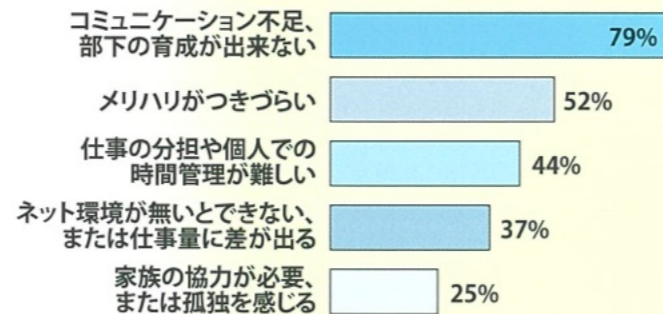


WEB会議は半数がやりにくいと感じているようです。慣れていないこと、声が聞き取りづらいといった理由が多数でした。大人数での会議には向かないようですが、少人数ならそれほど不便でもないという意見も！

ほかにもこんな感想が…

自宅や現場にいても参加できる  
在宅時の背景が気になる

Q テレワークのデメリットは？



デメリットとしては、やはりコミュニケーション不足になることや、自己管理の難しさが挙げられました。仕事の分担については、今後の課題になりそうです。

エーティックでは全社員で新型コロナウイルス感染防止対策に約4ヵ月取り組んで参りました。今のところ社員やその家族、協力会社からも感染者ゼロで業務を実施していることは、皆が高い意識で対策に取り組んだ結果だと思えます。また、昨年度から本格的に取り組んでいる働き方改革への対応も並行して実施しています。フレックスタイム勤務や在宅勤務を実施したことにより、コミュニケーションや人材育成の大切さ、時間管理の難しさを実感しました。このような問題点を出来ることから社員全員で改善していき、働きやすい就業体制・職場環境を作っていきたいと思えます！



## ステイホームの過ごし方

社員に外出自粛期間中の家での過ごし方についてもアンケートをとりました。みんな、我慢して家で過ごしていたことがわかります。

友達とリモート飲み会

テレビをたくさん見るようになり、初めてアイドルグループのファンに

1000ピースのジグソーパズルに挑戦、そして完成！

食っちゃ寝生活満喫

あつ森でカブ価チェック、家具集め、化石採集、洋服集め、やりすぎた…

アメリカのドキュメントドラマ「スーツ」を妻と一緒にシーズン4まで見た

弟と2m離れてオンラインゲーム

逆に何もしない事を後悔



## エーティック社員紹介

### 今年度入社の新しい仲間たち



なや ひろし  
納谷 宏  
調査部  
技師長

これまで、主に地すべりの調査、解析、設計と計測機器の開発を経験してきました。今後ともよろしくお願ひいたします。

趣味 ドライブ、絵画鑑賞、野球観戦



しみず よしひろ  
清水 義博  
調査部  
防災地質グループ

私は、業界が未経験ですが、一日でも早くチームの一員になれるよう、努力したいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。

趣味 映画鑑賞、ショッピング



きむら ともあき  
木村 友昭  
計測事業室

今までの仕事で培った様々なIT技術を土木技術に活かしたいと考えております。今後ともよろしくお願ひいたします。

趣味 コメダ珈琲店巡り、絵画鑑賞、ドライブ



ささき みゆき  
佐々木 美由希  
営業企画部

転職して入社しました。みなさんととても優しいです。お力になれるよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

趣味 スープカレー巡り



くろしま ゆういち  
黒島 裕一  
計測事業室

先輩方の背中を見て勉強し貢献したいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。

趣味 食べ歩き



おい しんいち  
奥居 真一  
計測事業室

あまり会社に顔を出さない幽霊社員の奥居です。顔を出さずとも心は常に会社とともに。よろしくお願ひいたします。

趣味 登山、海外ドラマ

### 現場で活躍する技術者たち



よこ まさしげ  
余語 正成  
計測事業室

現在、八雲町の野田追トンネル南で現場常駐計測工として勤務しています。計測や測量に未熟な部分もあり、早く皆様のお力になれるよう頑張ります。

趣味 渓流釣り(餌釣り、ルアー、フライ)



ゆい たいしろう  
由居 大周  
計測事業室

朝里トンネルの常駐計測工として約4年になります。社内の先輩方、JV職員の方々に色々ご指導いただき業務を遂行しています。今後も、ご心配ご迷惑を掛けるかと思ひますがよろしくお願ひいたします。

趣味 スポーツ観戦、釣り

札幌の原形を築いた男

# 大友 亀太郎

井形 淳



大友 亀太郎

大友亀太郎(おおとも かめたろう)は幕末から明治にかけての激動の時代を生き、開拓事業を通して札幌の原形を築いた偉人です。彼が掘削を指揮した大友堀は、農耕地開拓のための用排水路や都市を維持する運送路として、札幌の黎明期に多大な役割を果たしました。

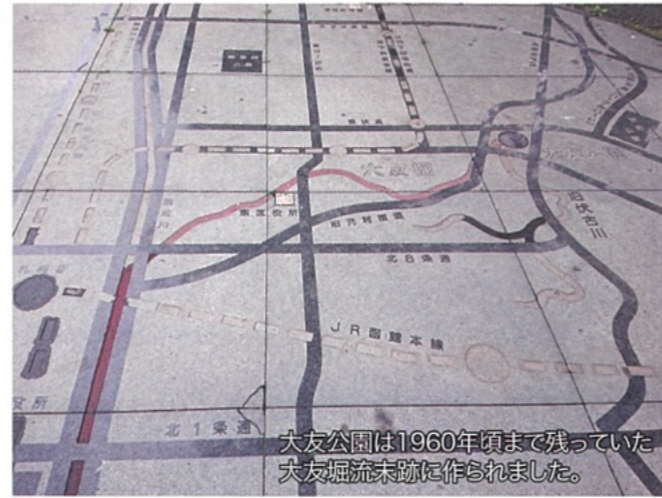
大友堀が創成川として再整備されたのち、札幌はこの川を中心として広がり、100万都市となるまでに発展しました。今日に至り、創成川は札幌市を代表する河川として、数多くの市民から愛されているのです。

## 大友亀太郎の功績

大友は天保5年(1834年)、神奈川県西大友村(現小田原市)の農家に生まれます。安政2年(1855年)に志を得て二宮尊徳に師事し、天保大飢饉で農村救済に効果を上げた「報徳仕法」を修得します。安政4年(1857年)、函館奉行から蝦夷地開拓を要請されていた二宮から事業を引き継ぐ形で大友は北海道渡島国へ赴きます。最初の開拓事業の成功が評価され、慶応元年(1865年)に石狩国の開拓を任せられます。大友は測量調査に基づいて開拓地を探索し、伏籠川上流の原野(現東区元町)を開拓適地と定めます。

当時の札幌北部は湿地帯が広がっており、開拓には用排水を兼ねた水路整備が不可欠と判断した大友は、慶応2年(1866年)に全長4kmの水路開削を完成させます。これが創成川の原形となる大友堀です。報徳仕法に基づく開拓事業では、農地や橋・道路の整備と同時に人材育成や入植者の自立支援まで行われます。この結果、開拓地の入植者は順調に増えて、札幌の原形(札幌元村)となります。

慶応3年(1867年)年、大政奉還で明治政府が発足して北海道開拓使が置かれると、大友は請われて札幌本府建設にも協力しました。大友の開拓事業への従事は時代の変革期を通して行われ、明治3年(1870年)に帰郷するまで続けられたのです。



大友堀のルート(大友公園内の施設)



当時の大友堀(「札幌村の掘削」温故写真帖より)

## 大友堀とその影響

大友堀のルートは写真に示すように、豊平川から分流し中島公園内を蛇行し、南6条付近から直線流路となり、札幌駅付近から東へ進路を変え、伏籠川へ通じていました。当初は稲作用水と湿地排水に利用され、氾濫原の肥沃な大地は、広大な農耕地として生まれ変わります。ここで栽培された玉葱「札幌黄」は、生産量は減少したものの、「幻の玉葱」として現在道内外に知られるブランド品種となっています。

〈略歴〉

1967年 札幌市生まれ。1993年 室蘭工業大学大学院建設システム工学修了、1996年 室蘭工業大学大学院建設工学修了。  
北海道開発局開発土木研究所勤務を経て、建設コンサルタント会社に勤務、2015年(株)エーティック 入社

井形 淳 設計部 次長 工学博士/技術士(建設部門)

世界的な新型コロナ蔓延に配慮し、今回は近場の偉人に焦点を当てました。古い施設が少なくなった昨今ですが、黎明期に活躍した偉人の足跡を辿りつつ、札幌が形成される歴史に焦点を当ててみました。



大友堀の位置と当時の河川

明治2年(1869年)に北海道中心地として札幌に本府が定められると、都市の拡大に伴って大友堀は生活物資の輸送路としての新たな役割が与えられます。最初は石狩川から伏籠川・大友堀を通る水運ルートが整備され、拡張工事に伴って創成橋が建設されます。創成川の名前は、この橋に由来すると言われていました。

輸送距離短縮のため、新たに茨戸川・琴似川から大友堀の北6条付近へと通じる寺尾堀が開削されます。さらに近代的閘門が設置されて運河として利用されました。札幌に鉄道が開通するまでの期間、都市の大動脈として役割を果たしました。

大友堀の東側は水運としての役割を終え、大正14年(1925年)に埋め立てられて、現在は残っていません。

## その後の河川改修と札幌の発展

当初、発寒川・琴似川・伏籠川が札幌の主要河川でしたが、石狩川の背水により氾濫が頻発していました。更なる都市の発展・整備には治水事業が不可欠となりました。開拓使が廃され三県一府時代となった明治19年(1886年)、発寒川や琴似川を石狩川から切り離し、石狩湾へ直接流下させる新水路(現在の新川)が整備されます。この際に寺尾堀を茨戸まで延伸し、現在の創成川となります。札幌の改修事業の大本が完成し、札幌は更に発展していくこととなります。



切離された現在の琴似川



旧創成橋欄干の一部と大友像(創成川公園)

## 大友亀太郎の足跡

開拓初期を偲ばせる施設や風景は殆どなくなりましたが、大友亀太郎の足跡は意外な形で残されています。大友堀の埋め立て跡は碁盤目状の都市中心部には珍しい「斜め通り」として一部が残りました。また、札幌の東西起点である創成川は、西側に10度ほど傾いており、大友堀を基準に都市建設がなされた痕跡が遺されています。

当初からの都市計画であれば、正確に南北が定められたでしょう。しかし石狩大原野の開拓事業に臨む大友には、自身が掘った水路を中心として、将来これほどの発展を遂げる都市の光景は、微塵も浮かばなかったに違いありません。

## 道内トンネル文献あれこれ (令和元年12月～令和2年6月)

専門雑誌等に発表された、北海道内のトンネルに関する論文・報文等のリストを紹介します。トンネル関係者の方々へ最新情報を提供いたします。詳細を知りたい方は弊社までお問い合わせ下さい。(担当:岡田正之)

### ■新幹線・鉄道

- ① 武居潤一郎, 才神貴幸, 石井秀和, 吉平安生: 国道および河川下を小土かぶり山岳工法により掘削—北海道新幹線 渡島トンネル台場山工区一, トンネルと地下, Vol.51, No.4, pp7-18, 2020.
- ② 吉平安生: 北海道新幹線、渡島トンネル(台場山)工事, 北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.66, pp6-10, 2019.
- ③ 小塩崇之, 筒井隆規, 假屋謙一, 高野晴信: 厳冬期を通じた温度制御養生設備によるトンネル施工品質の安定化対策—北海道新幹線、ニセコトンネル他における事例—, 2020トンネル技術研究発表会論文集, pp95-104, 2020.
- ④ 中谷真英, 梅田克史, 諏訪至: 本坑交差部における施工実績について, 2020トンネル技術研究発表会論文集, pp105-114, 2020.

### ■国道・道道他

- ⑤ 古市圭典, 煤田昌也, 高橋克明: 函館新外環状道路 見晴トンネル工事におけるICTの活用事例, 2020トンネル技術研究発表会論文集, pp41-50, 2020.
- ⑥ 古市圭典, 鹿嶋辰紀, 岡崎雄一: 小断面山岳トンネルにおける断層破砕帯の調査と多量湧水対策について, 2020トンネル技術研究発表会論文集, pp115-123, 2020.
- ⑦ 泉水大輔: 一般国道5号 小樽市 塩谷トンネル, 北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.66, pp2-5, 2019.

### ■その他

- ⑧ 亀村勝美, 倉橋稔幸, 岡崎健治, 山崎秀策, 村山秀幸: 地山分類指標としてのRQDと地山弾性波速度の関係について, 第47回岩盤力学に関するシンポジウム, 土木学会, pp40-45, 2020.
- ⑨ 岡崎健治, 倉橋稔幸, 大日向昭彦, 山崎秀策, 亀村勝美, 村山秀幸: トンネル先進ボーリング調査による地山評価でより有効な指標の抽出に向けた統計分析の試行, 第47回岩盤力学に関するシンポジウム, 土木学会, pp46-51, 2020.

総合建設コンサルタント 株式会社エーティックは、主に設計部・調査部・計測事業室の技術部門の部署があります。本号では『設計部』について、ほんの少しですが紹介させていただきます。

設計部は、総勢25名(道路系技術者8名、構造系技術者12名、河川系技術者4名、事務系職員1名)の比較的大所帯な部署になっています。ひとつの部署にさまざまな専門分野の技術者が集まっているため、複合的な業務や施工計画業務などでもスムーズに対応できる環境にあります。

技術提案書は技術者を成長させる!?

設計部では公募型総合評価等に積極的に参加しています。目的は当然業務の受注ですが、様々な訓練とも考えています。仕様書の内容から効率的な業務計画を立てる。発注者の意向を推察しより良い方法を考える。これらを簡潔に分かりやすく文章にする。よって、技術提案書を作成するには、読解力・推察力・表現力・文章力・課題解決能力など、あらゆる能力や知識が必要で、技術者の育成にはモッテコイの教材ですよ。しかも点数まで付きます。

若手の育成にも注力しています!

新卒等の若い人材を積極的に採用し、彼らの育成に一生懸命です。掲げた目標は「自律」で、自らの規範やルールを内に持ち、それにしたがって評価・判断・行動する人材を育てたいと考えています。難しい目標ですが、ベテラン技術者も多く、技術と人間形成の両面から支援することで、その目標を達成できると信じています。打合せ等におきましては、発注者の皆さまにもご協力いただくと幸いです。

資格保有者だってこんなにいるんです!

技術士	
総合技術監理部門	2名
建設部門(道路、鋼コン、河川ほか)	9名
RCCM	
道路、鋼コン、河川、トンネルほか	10名
コンクリート診断士	3名
技術士予備群(1次試験合格者)	9名

優良業務表彰を2業務で受賞いたしました。(令和元年度)

■小樽開発建設部 部長表彰

一般国道5号 余市町 登町構造物設計業務  
管理技術者:三木克則(37歳)

部長表彰の受賞にあたりまして、発注者と社内関係者の皆さまのご支援に熱く御礼申し上げます。

私は30歳から建設コンサルタント業界に入り、業務担当者として下積みを重ねてまいりました。心がけたことは、当初は主体性と責任感を持って業務を遂行することでしたが、発注者との打合せを重ねるごとに発注者の要求を満たすことが重要と気付き、今はサービス業である建設コンサルタントに求められる対応の広さに四苦八苦しています。そのような中、本業務で初めての管理技術者を経験し、その業務が認められたことは大きな自信に繋がりました。今後とも技術力ももちろんですが「感の良い技術者」を目指して日々精進して参ります。これからもご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



■札幌開発建設部 部長表彰

一般国道230号 札幌市 浜明覆道点検外一連業務  
管理技術者:浜辺直人(57歳)

大変名誉ある部長表彰を受賞しましたことに際し発注者ならびに社内関係者の皆様に感謝申し上げます。

入社当初より橋梁・トンネル等の新設土木構造物の計測業務に従事し、維持管理の需要が高まってからは構造物、附属物等の点検業務に参画して参りました。コンサルタントの在り方は理解しているつもりでしたが、管理担当者の初期段階では要求事柄を忠実にこなす業務処理であったことは否めません。そこで技術提案の履行のみならず、本来求められる事業の最終目的を満足させるための成果品提供が大切であることを体感し本業務で具体的に取り組んでみました。今後さらなる道路事業の発展を目指し求められる管理技術者で在ると同時に後継者の育成にも積極的に取り組みたいと考えています。

ここ数年の業務実績、ほんの一部を紹介!

- 道路関連** (H26)道央道道路詳細設計、(H26)R452桂沢ダム道路修正設計、(H28)R243道路詳細設計、(H29)R36白老拡幅道路修正設計、(H29)R232道路嵩上げ詳細設計、(H29)243交差点詳細設計、(H30)浦河管内事故対策設計、(R1)R40天塩防災関連詳細設計、(R1)ポールパーク事業管理 など
- 防災関連** (H26)留萌管内津波マニュアル更新、(H27)桂沢ダム付替国道地すべり対策設計、(H28)R240法面補修設計、(H28)留萌道雪況調査、(H29)R232越波対策詳細設計、(H29)夕張新得線雪況調査、(R1)広尾道気象調査 など
- 橋梁関連** (H26)R38札内橋補修設計、(H27)R275常盤橋補修設計、(H28)R39北上こ線橋補修設計、(H29)旭川芦別線橋梁補修、(H30)R36千翔ランプ橋補修設計、(R1)R36幌別橋補修設計 など
- トンネル関連** (H26)旭野トンネル二次覆工温度応力解析、補修設計、(H28)R5トンネル設計外一連、(H28)R236トンネル概略設計、(H29)R229盤ぶくれ対策設計、(R1)忠別清水線トンネル照明設計 など
- 河川関連** (H26)古平川樋門設計、23号川護岸工設計、(H29)釧路川排水工設計、(H30)ペーパン川災害復旧、(R1)旭川管内流域防災(情報基盤) など

技術者コラム(第9回)

ようやく2年目、皆様よろしくお祈いします

コロナ旋風が吹き荒れる中、令和2年度も始まりました。私も本社勤務2年目を迎え、「さあ!これから頑張るぞ!」と意気込んだのもつかのま、在宅勤務の日々を送る毎日です。長い人生には、こんなこともあるのですね。

2年目の私ですが、まだまだ知らない方も会社内には多くいらっしゃるから、私の自己紹介をさせていただき、皆様の少しでもお役に立てることができたらと思い、少しばかり、ここに書き綴ってみたいと思います。

私は昭和35年(古いですね)に旭川で生まれました。親の転勤に連れ回され、小学校を3回、中学校を1回転校して、高校・大学を経て、北海道開発局に採用されたのが昭和58年の春でした。最初の配属は土木試験所(現在の寒地土研)で、その後36年間、札幌・帯広・稚内・小樽・網走の各開発建設部に勤務し、小樽開発建設部岩内道路事務所長を最後に退職し、現在に至っております。



北海道開発局所管ヘリコプター「ほっかい」搭乗記念写真(2006年)(本文とはほぼ関係ないですが…)

開発局では道路行政に関わる色々な職務を担当しましたが、一番長かったのは「道路維持・管理」の分野でした。開発局の道路維持といえば、年間を通じての道路維持(夏は清掃・冬は除雪等々)に道路の防災、交通安全対策なども当時は守備範囲でした。もちろん道路清掃を自分で行うわけではなく、道路維持工事の「計画」「発注」「監督」を行う

わけですが、予算が不足したり、道路利用者に怒られたりと、なかなか厳しい体験もいたしました。また、帯広開建に居た時には「帯広広尾道路」の「中札内~大樹」の事業化(工事実施のためのGOサインのことです)を当時の建設省から得るため、何日も徹夜して資料を作成していたことも強く記憶に残っています。(全然OKがもらえなくて泣きました。)今でこそ、工事も終わり供用している区間で、初めて、そこを自分で通った時は感激もひとしおでした。

単身赴任も12年間経験しました。週末に自宅に帰るのが楽しみでしたが、管理職になると、月に1回程度の「週末当番」があり、万一の災害・事故等に備え、勤務地で週末を過ごさざるを得ないのが寂しかったことも記憶に新しいです。

36年間の道路技術屋生活の中で、4年間だけ道路屋さんでなかった時代があります。平成15・16年度は開発局からの出向で「北海道警察本部交通部交通規制課」に勤務しましたし、平成19・20年度は人事交流で「小樽開発建設部小樽港湾事務所」で、いわゆる「港屋さん」もしたことがあります。港の経験は、当社ではあまり役に立たないかもしれませんが、警察では「道路協議」を主に担当していましたので、発注者から道路協議に関することを聞かれたら、私に相談して頂けると御解答できるものと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

読者の中で、私に興味をもたれた方は、いつでも1階のフロア奥に居ますので、訪ねてきてください。新型コロナが収束したら、一杯飲みながらお話ししましょう。

にがわ 蛭川 浩一 常務執行役員

〈略歴〉

1960年 旭川市生まれ。  
1982年 北見工業大学開発工学科卒業。  
同年 北海道開発局土木試験所(現寒地土木研究所)に入局、道路部門を担当。札幌、帯広、稚内、小樽、網走開発建設部に勤務。  
2019年(株)エーティック入社。





## 第34回 全社研修会 ～ 明るく前向きに

初のWEB会議



4月24日に2020年度第34回全社研修会を開催しました。例年であれば札幌市生涯学習センター「ちえりあ」で行っておりましたが、今年は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言があったことにより、感染防止対策の一環として初の試みであるWEB会議形式で行われました。在宅勤務者は自宅PCから、出張先ではスマートフォンから視聴しました。

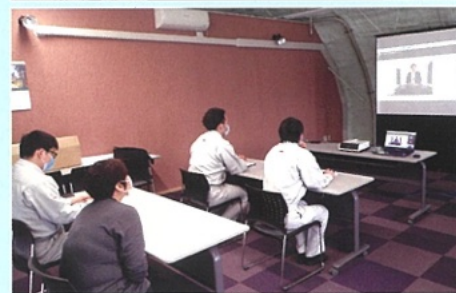
冒頭に8名の永年勤続者の発表を行ったあと、研修会で舟田幸太郎社長は、長引く自粛生活でいやになってきてしまうが、未知のウイルスに勝つためには明るく前向きに過ごし、少しでも免疫力向上につなげようと社員を激励しました。また、研修会の目的である仕事への使命や価値観の共有ということから、会社としての目標達成にあたり、小さなことでもひとりひとり行動目標を持ってほしいと呼びかけました。WEB会議形式ではありますが80名が参加し、中長期経営計画の達成状況や本年度の各部の行動計画の発表を行い全社研修会を終えました。



## 上期安全大会 ～ 想像力と思いやり

5月14日WEB会議形式にて、2020年度上期安全大会を開催。社員、協力会社22社から110名が参加しました。大会では舟田幸太郎社長が、新型コロナウイルス感染防止に関する一連の取り組みに対して、各自冷静に行動していることへの感謝を述べられました。また、安全は想像力と思いやりに尽きる。自分の行動を、大切な人に胸を張って説明できるかどうかのカギとなる。自らを問いただす機会と社員に呼びかけました。そして、最悪の事態を想定して最大限の準備をすること、そしてそれを忠実に実行することの重要性を説き、この危機を乗り越えたいと社員に訴えました。

このあと、霜出委員長が前年度活動報告と本年度活動計画を説明し、計測事業室の中村技師による決意表明のほか、岡田正之専務執行役員が1年間の無事故・無災害の遂行を社員に呼びかけ、大会を締めくくりました。

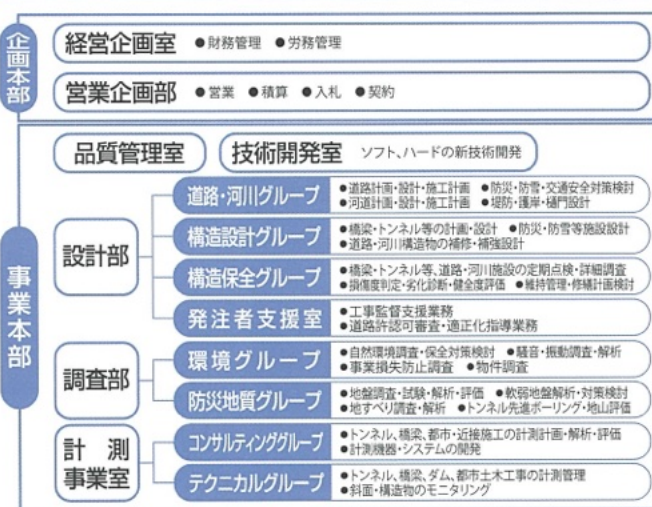


協力会社がリモートで参加

## 株式会社 エーティック 会社概要

- 商号 株式会社イーティック
- 代表者 代表取締役社長 舟田 幸太郎
- 所在地 (本社) 札幌市西区二十四軒1条5丁目6番1号
- 創業 昭和48年1月31日
- 資本金 48,000千円
- 従業員 96名
- 事業所 札幌本社 東京支店 函館支店 道央営業所 旭川営業所
- 表彰 令和元年 北海道開発局札幌開発建設部 優良工事等表彰 受賞  
北海道開発局小樽開発建設部 優良工事等表彰 受賞  
札幌市建設局土木部所管工事に係る設計等優秀履行業者表彰受賞  
平成30年 北海道開発局室蘭開発建設部 優良工事等表彰 受賞  
平成29年 北海道開発局網走開発建設部 優良工事等表彰 受賞  
札幌市建設局土木部所管工事に係る設計等優秀履行業者表彰受賞  
平成28年 北海道開発局札幌開発建設部 優良工事等表彰 受賞  
平成25年 北海道開発局函館開発建設部 優良工事・業務表彰 受賞  
空知総合振興局札幌建設管理部 優秀現場代理人・管理技術者表彰 受賞

## 組織図



## 編集後記

2020年度の始まりは新型コロナウイルス感染防止対策の影響で、私たちの生活環境が一変し大変なスタートになりました。しばらくの期間は、新型コロナと上手に付き合っていくしかありません。家族、職場、業界などと協力しあいながら乗り越えていきましょう。 広報委員会 広報誌部会